

## 名古屋大学史紀要の継続刊行にあたって

名古屋大学史資料室長 篠田 弘

平成元年五月一日、開学五十年を迎えた名古屋大学では、『名古屋大学五十年史』を企画し、部局史、写真集、通史を刊行してきた。その編集過程を通じて、個々の問題を学術的に検討し、論述を試みるために、平成元年八月、研究論文、座談会、資料紹介などを内容とする研究紀要が創刊され、これまでに第四号まで刊行されて、五十年史の叙述内容を一層補強してきた。

平成八年四月、五十年史を編集する過程で収集された資料をはじめ、大学史資料を収集・整理・保存及び調査・研究するための機関として名古屋大学史資料室が設置された。本資料室は、従前の名古屋大学史編集室の仕事を引き継ぎ発展的に改組されたものであり、研究紀要についても、これまでと同じく『名古屋大学史紀要』として継続的に刊行することとした。編集の方針は、本資料室の目的に鑑み、名古屋大学史及び高等教育史にかかわる研究論文、研究ノート、史資料紹介等を掲載することとした。

これまでと同様、関係各位のご理解とご協力を切にお願いする次第である。

平成九年二月